

大阪港復興工事

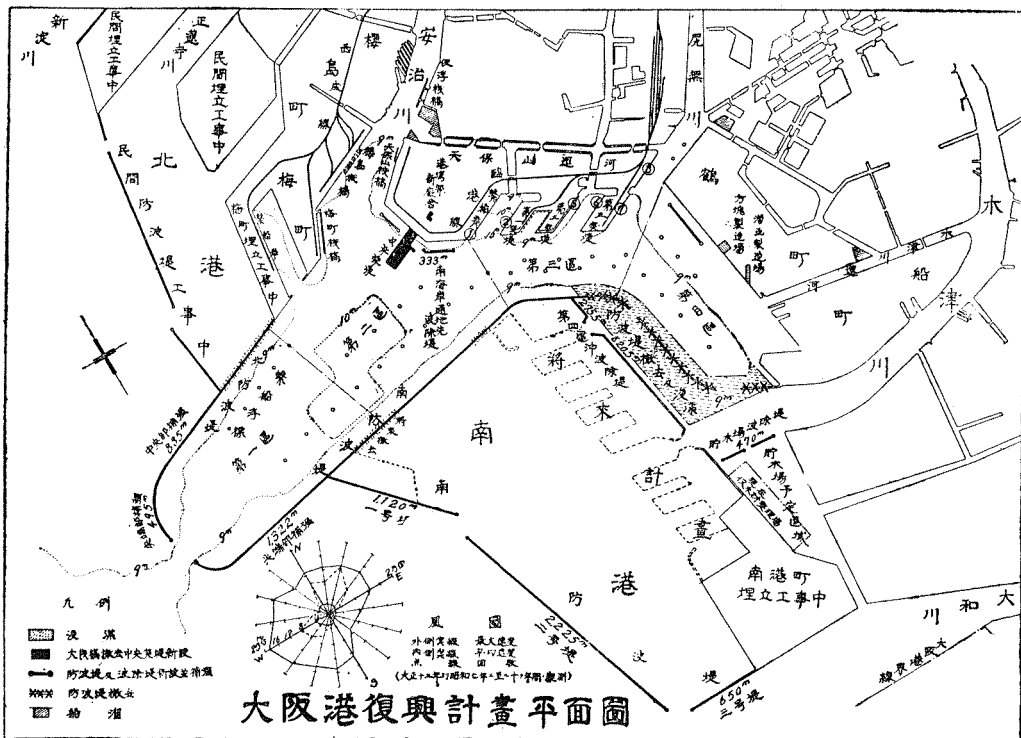
大阪市港湾部長 内山新之助

昭和9年9月21日の關西大風水害による港灣諸施設の復舊並に躍進する港勢發展に順應せしめる爲立案された所謂大阪港復興工事は

昭和9年度着手14年度竣工の豫定を以て著々進捗中であつて次に其概要と工事施行状況の一部を照會する。

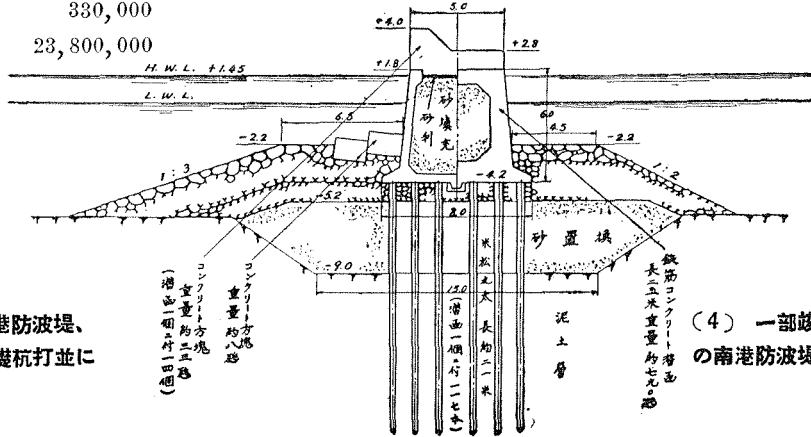
工種	工費	摘要
防波堤新設	7,223,000圓	(南港、第四區沖、南海岸通地先、貯木場の各防波堤で杭打基礎鐵筋コンクリート潜函式、總延長5,694m)
同 補強	1,382,000	(既設南北防波堤尖端部は在來割石上に潜函据付此延長1,817m、既設北防波堤中央部は在來割石を補足し上部に方塊据付此延長885m)
大棧橋撤去 中央突堤新設	4,088,000	(鐵造一部木造在來大棧橋を撤去し其跡へ延長350m幅員100m(基部は80m)の繫船突堤を築設する。岸壁は杭打基礎鋼矢板式で其後方一帯には杭打基礎鐵筋コンクリート柵板式土壓輕減工を施す)
防波堤撤去	688,000	(港内第四區内港防波堤及南防波堤の一部合計1,720m撤去)
浚 渫	1,190,000	(撤去防波堤附近面積655,400m ² 浚渫土量約7,000,000m ³)
船溜場新設	925,000	(天保山運河45mを73mに擴張其他。護岸延長約4,550m)
繫船浮標補強	179,000	(港内在來の繫船浮標中2組を大型に4組を中型に23組を小型に補強改造する)

(1) 大阪港復興計畫平面圖。



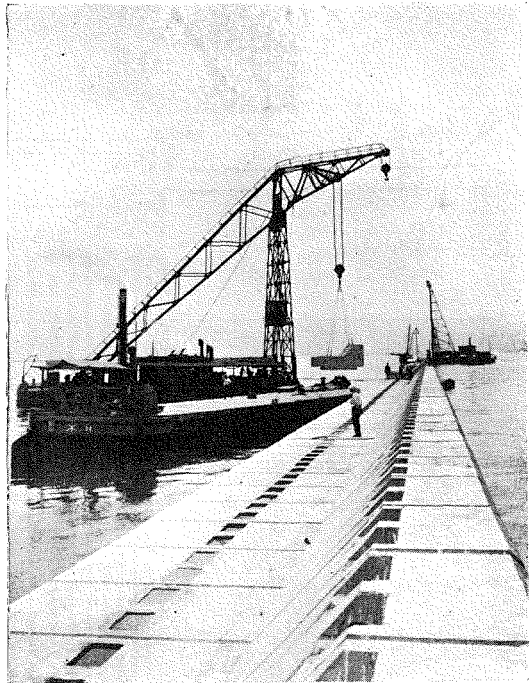
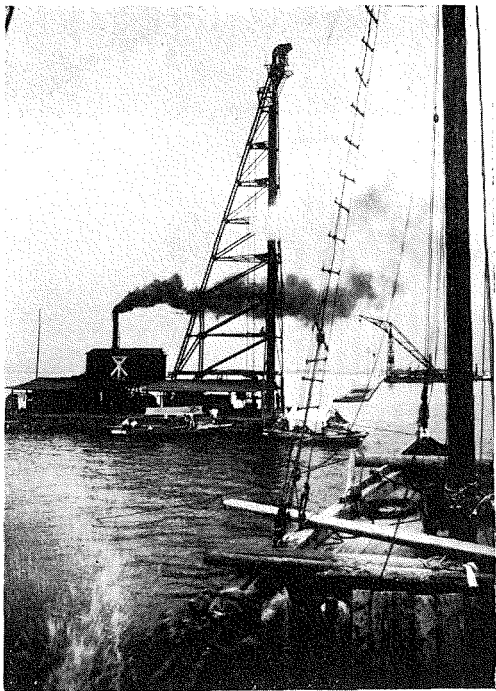
工場設備	730,000	(防波堤用潜函製造場、同方塊製造場各1ヶ所、工場建物新築及修理) 約13,000m ²
器具機械	2,782,000	(浚渫船、曳船、起重機船其他諸器具機械の新造並に修繕)
雑工事及事務費	2,113,000	(棧橋、護岸等の復舊、材料試験地質調査等並に事務費)
修築工事費計	21,300,000	(國庫補助工事)
道路舗装並嵩上	400,000	(臨港地域の道路の舗装並に嵩上各100,000m ²)
鐵道敷設	75,000	(中央突堤鐵道敷設延長1,500m)
建物新築及改築	1,550,000	(廳舎新營7,000m ² 、上屋新築及改築12,500m ² 其他)
雑工事及事務費	145,000	(材料試験、地質調査其他、並に事務費)
附帶工事費計	2,170,000	
豫備費	330,000	
合計	23,800,000	

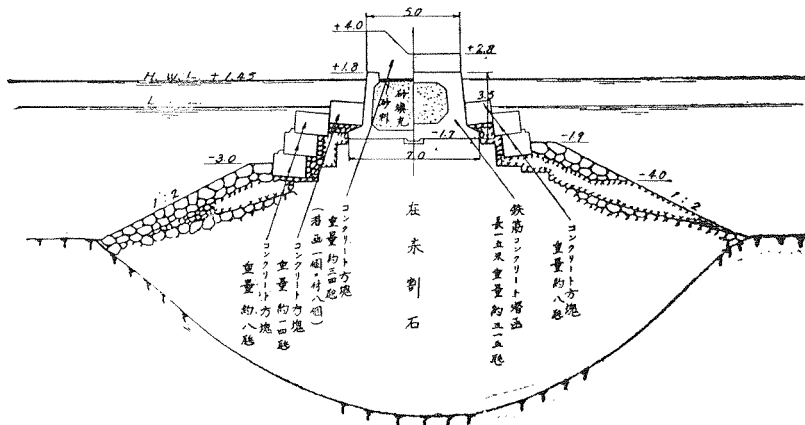
(2) 南港防波断面。



(3) 工事中の南港防波堤、基礎割石投入、基礎杭打並に上部方塊据付。

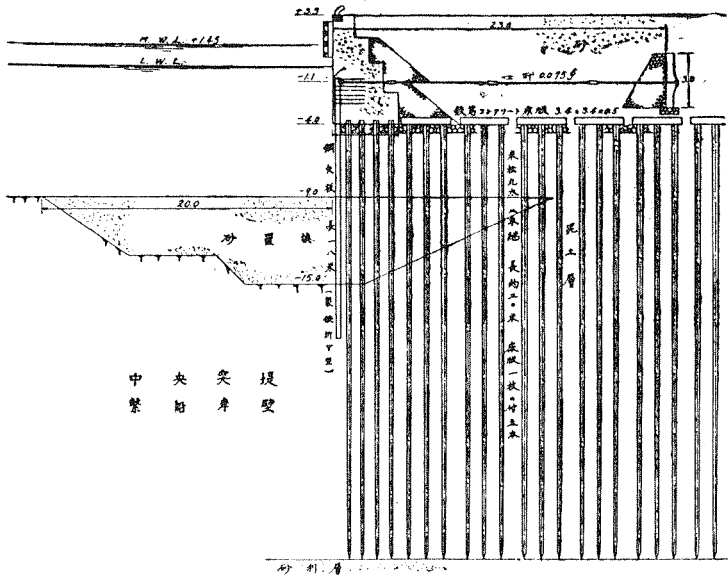
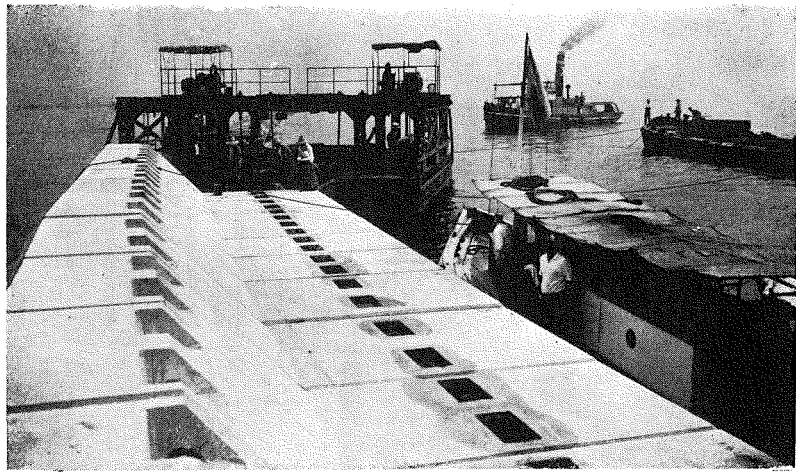
(4) 一部竣工の南港防波堤。





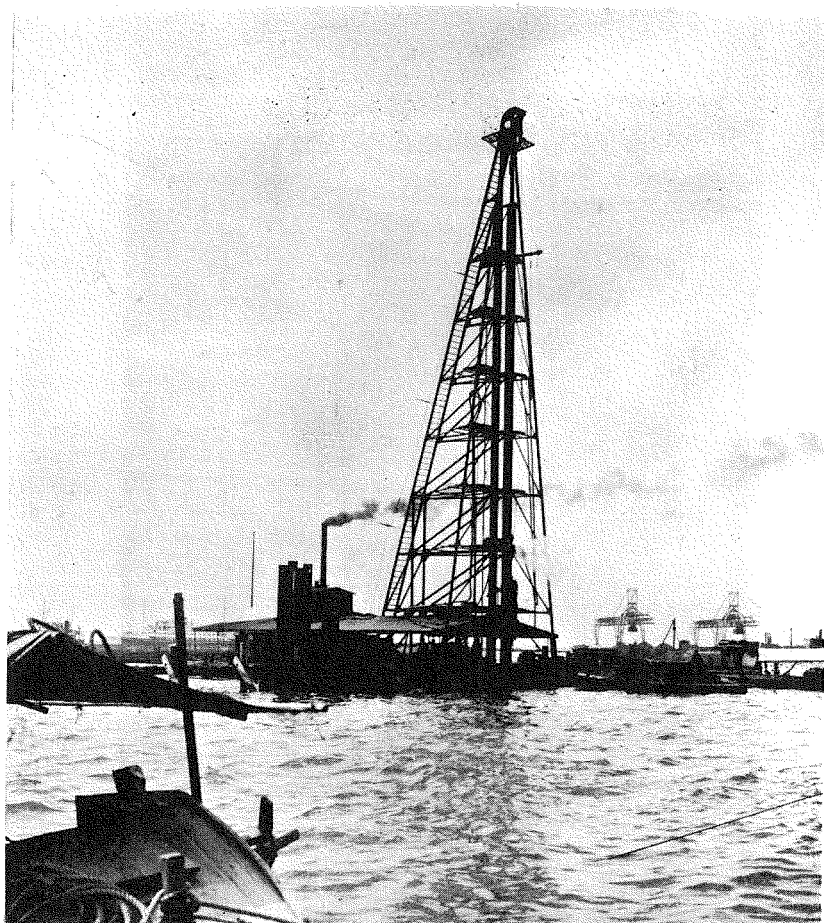
(5) 既設南北防波堤尖端部補強。

(6) 北防波堤尖端部補強(曲線部)。鋼製フローターを介して曳航した潜函現場に到着。

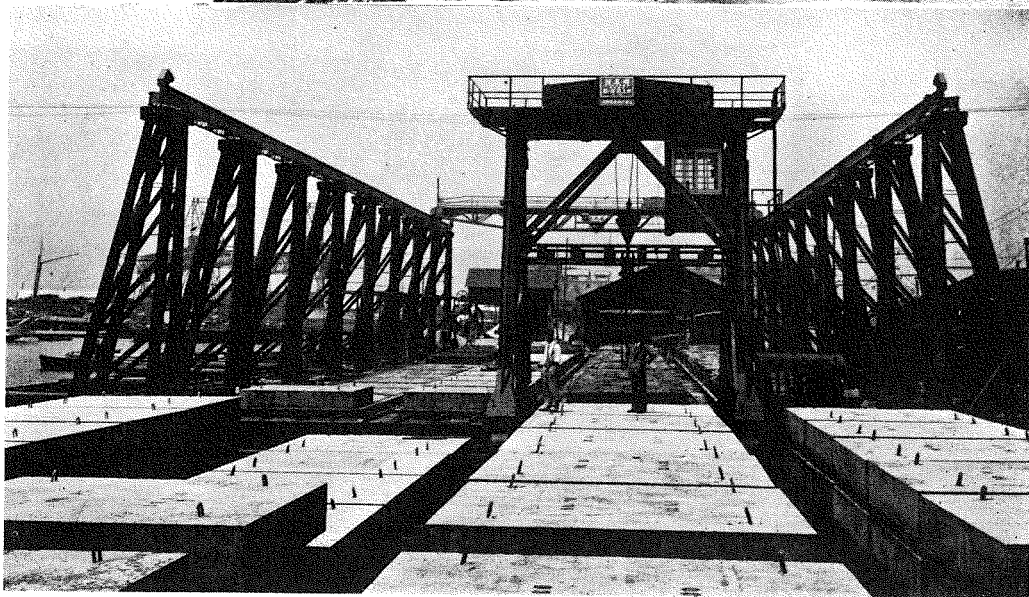


(7) 中央突堤繫船岸壁断面。

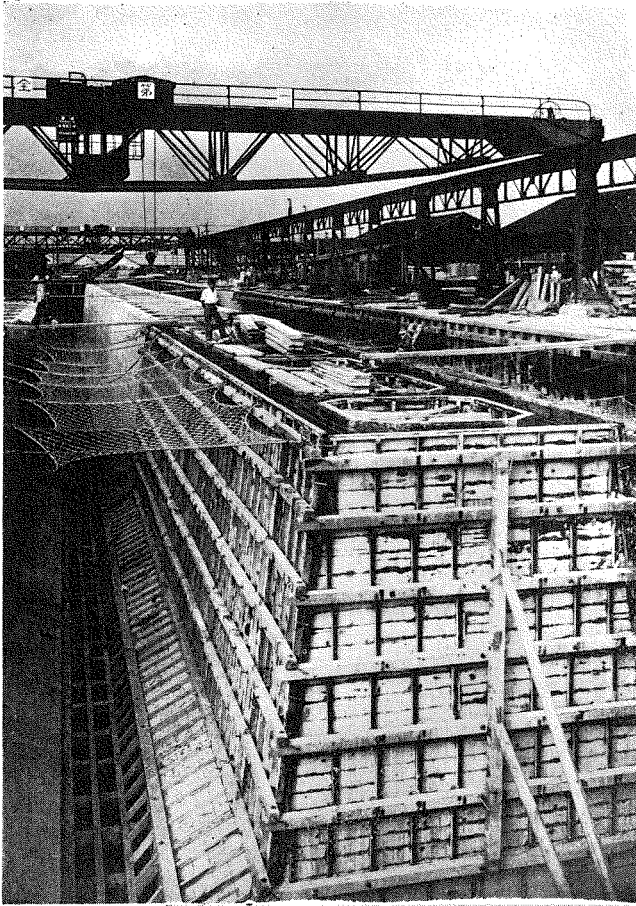
(8) 中央突堤先端岸壁用鋼矢板建設。



(9) 中央突堤土壓軽減用棚板(鐵筋コンクリート床版)製造。



(10) 船渠内潜函製造
造 其一。



(11) 同 其二。

